

リーダー育成研修「フレンドシップイン兵庫」

☆☆☆平成 29 年度参加遺児より☆☆☆

*期 間：平成 29 年 12 月 23 日～12 月 26 日(3泊4日)

*訪 問 地：兵庫県

*派遣団員：2人

この研修で大事なことを五つ知ることができました。

一つ目は、健康管理です。なぜなら、健康じゃないと、楽しみだったことができなくなったりするからです。

二つ目は、防災についてです。地震、津波の対策方法として「人と防災未来センター」で学習したことを生かしたいと思います。

三つ目は、歴史を知ることです。姫路城を見学して、ググれば大体分かると思ったけれど、実際に自分でよく見ないと分からないことがあったからです。

四つ目は、班員をまとめるリーダーシップです。どちらかというと、僕はリーダーシップをとることが苦手だと思います。ですが、副班長と協力して、班をまとめられたと思います。

五つ目は、5分前行動です。僕達の班は、自分から「しおり」を見る班員が少なく、5分前行動があまりできていなかったの、日ごろから、5分前行動を心がけて生活したいです。

班員が、5、6年生と手がかかる年頃だったのですが、姫路セントラルパークなどでリフレッシュできたので、とても良い研修になりました。

(八重瀬町・中学1年生男子)

沖縄でも肌寒い12月、私達は兵庫県へ三泊四日の交流を深める旅に出発しました。そこで学んだ多くのことは私に大きな成長をもたらしてくれました。

この研修での私の一番の成長は、「班員を信用すること」です。二日目の姫路セントラルパークでのことでした。副班長として他班の子を含む10人を任された私は、一人一人の要望をかなえてあげようと全力で付きそった結果、迷子を出してしまいました。それは、「この子達だけでは危険だ」という思い込みから来た結果でした。その日の夜、班長や他班の班長と大反省会の末、私は班員が小学校高学年であることを思い出させられました。そして翌日から班員を信用して、あえて声かけしないようにしました。

すると、声かけしないと動くのが遅かった班員が自分で時計を見たり、日程表を確認して動くことができるようになっていました。

それからは、私や班員が注意をする回数が減り、おのずと班のまとまりや絆が見えてきました。この絆は、私があのセントラルパークで気づかされなければ生まれなかったのかもしれないと思うと、班長や他班の班長には感謝し切れません。

この研修で学んだ多くのことを、これからの成長に生かしていきたいです。

(南風原町・中学2年生女子)